

愛知医科大学病院を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	ヒドロモルフォン導入量の差異による副作用発現頻度の検討
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 道勇 学
担当科等	薬剤部
研究責任者	客員教授 築山郁人
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	ナルサス <sup>®</sup> 錠の初回導入量 2mg/日群と 4mg/日群における悪心・嘔吐の副作用発現頻度の差について明らかにすることを目的としています。それにより、オピオイド導入時の副作用の発現を緩和できる可能性があります。
対象となる患者さん	2017年4月1日から2022年3月31日ナルサス <sup>®</sup> 錠を新規オピオイドとして定期服用開始した入院患者さん
研究の方法	ナルサス <sup>®</sup> 錠による副作用の発現状況を診療録(電子カルテ)より後方視的に調査します。詳しい研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手や閲覧できます。ご希望になる場合は、下記問い合わせ先にご連絡ください。
研究期間	研究実施承認日～2026年3月31日
研究に用いる試料・情報	情報：患者さんの年齢、性別、病名、副作用の発現状況等を既に実施済みの診療情報から、お名前、住所など個人を特定できる情報を削除して解析を行います。結果を学会や論文などに発表することがありますが、患者さんを特定できる個人情報を公開することはありません。
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2025年12月31日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学病院薬剤部 担当者：薬剤師 犬塚涼子 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線：34220)